

LOOPS☆むなかた について

■現在までの流れ

昨年 11 月開催の、天皇皇后陛下がお見えになられた「全国豊かな海づくり大会」に於いて、市秘書制作室と参加団体の資格条件を作り、各団体に依頼し、協調・協力作業を行いました。

その終了後、せっかく顔見知りとなり協調作業も進めてきたことから、これを機に団体間の横連携を図り、良き関係を築いていこうとまとまりました。「むなかた鶏」も、イベントでの地産地消条件の中で、ブランディングした次第です。

そして色々と経過していく中で、次の疑問が生じました。その疑問とは、世界遺産登録以前から徐々に増えてきた露天商の出店です。登録後は更に増え、各行政主体の催事や海の道むなかた館玄関前で「むなかた」と文字の入った衣服を着衣しての出店まで及んでいる現実です。

そこで、露天商の方々を始め、周囲の方々達と揉め事を起こす気はございませんが、宗像に訪れて頂ける方々には、なるべく私達の連携と協力で、宗像の地産地消・特産品で官民一体となり、宗像のものを提供したい、アピールしたいと総意致しました。

更に進み、市経営企画課主体の「県道 29 号線宗像・直方・鞍手連携事業」からの派生で、直方感田びっくり市様との「宗像まるごと市」を実現し、今後の予定もあります。

皆で活動することが各団体に於いて許される範囲で、「LOOPS むなかた」というグループ名で、各団体の上司許可を得て、負担のない範囲で活動しているのが現在の流れです、

■主旨等について

横連携を図り宗像市の代表する団体としての誇りを持ち、行政依頼に対し可能であれば賛同協力し、出店・PR 等の活動を行う。また行政だけでなく、他団体等からの依頼もあれば同様に各団体検討し、協力して宗像市に貢献していく。その中で、賛同団体間での特産品開発や、イベント企画などで盛り上げ、良き関係性を構築していければと考察しております。

■豊かな海づくり大会での資格条件と参加団体

(資格条件)

全国豊かな海づくり大会では、宗像市に寄与・関与・貢献している団体と離島政策対象団体にかぎりました。

(当初参加団体)

一般社団法人宗像観光協会・大島テント市・株式会社海千・株式会社グローバルアリーナ・株式会社正助ふるさと村・株式会社道の駅・株式会社すすき牧場・島カフェ・JA むなかた《あいうえお順・敬称略》

(現在参加団体)

株式会社海千・株式会社グローバルアリーナ・株式会社正助ふるさと村・株式会社道の駅・株式会社すすき牧場・島カフェ・JA むなかた・トリゼンフーズ株式会社（むなかた鶏）・マルヨシ醤油株式会社・宗像漁業協同組合・勝屋酒造合名会社《敬称略》

※ 市依頼文章にて、一般社団法人宗像観光協会

以上。